



みたけさん

第2号

令和5年9月1日発行

発行 三嶽神社

編集 権禰宜 新山敏彦



例祭にあたり 三嶽神社宮司 新山敏春

今年はエルニーニョ現象の影響により、猛暑日が続きました。秋の実りに影響がないよう案じています。

さて、三嶽神社の例大祭が例年通り9月12日（火）午前10時から斎行されます。今年は4年ぶりに奉納芸能が復活することとなり、地区有志の方々をはじめ、宮野目中学校吹奏楽部や鬼剣舞、よさこいの方々にお祭りを盛り上げて戴く予定ですので、是非境内に足を運んでみて下さい。

また例大祭を行うにあたり、準備に尽力して戴いた総代各位をはじめ、遊子神楽、境内清掃をして下さる方々、奉納芸能出演者、地区役員、音響等奉納芸能を支えて下さる方々、派出所・防犯隊など、多くの方々のご協力のもとお祭りができますことに篤く感謝申上げます。

氏神さまのお祭りが賑々しいものとなりますようご期待申上げますとともに、大神さまのご加護のもと、氏子地域が益々発展していくかれるようご祈念申上げます。



七五三祈願のご案内

七五三はお子さまが無事に育つことを氏神さまに感謝し、これからの健やかな成長をお祈りする行事です。

七五三の儀式は、3歳頃に「髪置（かみおき）の儀」で男の子女の子ともに髪を伸ばし、5歳頃に「袴着（はかまぎ）の儀」で男の子が袴を着始め、7歳頃に「帯解（おびとき）の儀」で女の子が帯を締め始めたことから、男の子は3歳と5歳、女の子は3歳と7歳でお祝いするとされています。

祈願の時期は11月15日前後に行うのが一般的ですが、県内では寒さが厳しくなる前の、10月初旬から11月中旬を目途に行うことが多いようです。この機会に氏神さまである三嶽神社でご祈願してみませんか。

ご祈願のご予約は下記までお願いします。

お問合せ 三嶽神社社務所

TEL 090-8788-5530 (三嶽神社権禰宣 新山敏彦)



三嶽神社社額

揮毫は南部家第44代当主南部利英。当社の社額や社紋（向鶴）から南部家と関りがあったことが窺えます。因みに靖國神社宮司を務めた第45代南部家当主利昭は利英の三男です。

三嶽神社 Q & A

Q 三嶽神社の扉は何時まで開いていますか。

A 通常朝9時から夕方5時まで開いています。この間基本的に神職が社務所にいますが、不在の際は社務所前に連絡先を記載したホワイトボードを掲げています。



Q お札を祀る神棚がない場合、お札をどのようにお祀りすればいいですか。

A 家の中の正常な場所で目線より高い所に、東向きか南向きで祀って下さい。尚、三嶽神社では右の写真の簡易神棚を無償で差し上げておりますので、お気軽にお問合せ下さい。

11月は新嘗祭

11月は新嘗祭（収穫感謝祭）が斎行されます。日程は後日回覧にてお知らせ致します。皆さんには米や野菜など僅かでも結構ですので奉納戴き、大神さまに対する収穫への感謝の気持ちを表して戴きますようご案内申上げます。

奉納御礼

一、花手水用お花 花巻市上根子 平賀美智子様

手水鉢用お花奉納のお願い

ご自宅で育てたお花や貰ったお花などありましたらご奉納戴きたく、ご協力をお願い致します。

